

生まれ変わった水木しげるロードについて ～観光地としての道に重点を置いた賑わい作りへの挑戦～

境港市 建設部 水木しげるロードリニューアル推進課

1. はじめに

水木しげるロードのリニューアルにつきましては、2016.9月号に TOPICS として、掲載させて頂きましたが、早いもので、昨年5月に開始した約1年2ヵ月にわたる工事が完了し、本年7月14日に無事リニューアルオープンを迎えることが出来ました。

今回、再度寄稿の依頼を頂き、改めまして水木しげるロードとリニューアル事業の概要について説明させていただきます。

水木しげるロードは、鳥取県境港市の JR 境港駅前から水木しげる記念館のある本町商店街までの延長約 800 メートルの道路と沿道の店舗などで構成されています。

平成 4 年、衰退する商店街の活性化を目的に一部歩道の拡幅とあわせ、本市出身の漫画家水木しげる先生の代表作である「ゲゲゲの鬼太郎」に登場する妖怪などのブロンズ像を歩道内に設置し、親しみのもてる街路としての整備が開始されました。

当初 23 体でスタートしたブロンズ像は年々数を増やし、リニューアル後は、177 体となり、水木しげるロード最大の魅力として、お客様に親しまれています。

水木しげるロードリニューアル事業は、現在の賑わいを将来にわたり安定的なものとするため、好調が続く今こそ「次の一手」を打つ必要があるとの考えから、平成 25 年に市長が事業着手を決定しました。平成 26 年 1 月の着手から約 4 年半の歳月をかけてリニューアルが実現したところです。



2. リニューアルのポイント

前回、構想と計画の経緯などを詳しくご紹介したところですが、最終的にリニューアルのポイントとしては、以下の内容となりました。

○大幅に広がった歩道

車道を狭めて一方通行とし、さらに蛇行させることで、変化のある広い歩道が生まれます。車の速度も抑えられ、安全で快適な歩行空間となります。

○ブロンズ像の大移動

水木しげるロード最大の魅力である妖怪たちのブロンズ像は、リニューアルにより24体が新たに追加され、合計で177体となりました。「テレビくん」や「フーシギくん」など、水木しげる先生のオリジナルキャラクターたちも多数加わりました。

大部分のブロンズ像は、種類や住みかなど、それぞれのゾーン別に分類し、再配置されました。今回、大半のブロンズ像が再配置の対象となり、西へ東へと大移動を行いました。



○夜の世界（照明演出）

リニューアルの大きな目玉となるのが、夜間の照明演出です。ブロンズ像や樹木のライトアップはもちろんのこと、妖怪たちが影絵となって現れるなど、テーマパークに訪れたような気分させられます。



○バリアフリー

大きく広がった歩道に加え、交差点部分の段差を無くし、車いすなどの方にも大変やさしい道路になりました。新たに横断歩道にもエスコートゾーンという点字ブロックも設置しました。

○樹木

街路樹も一新されました。特に今回最も多くの本数となるのが「シダレエンジュ」です。シダレエンジュは、マメ科の落葉樹で、春から秋にかけて傘の様に葉が生い茂り、非常に美しい樹形となります。また、落葉時には、枝が龍の爪に見えることから別名「リュウノツメエンジュ」とも呼ばれていて、妖怪のまちの雰囲気を一層盛り上げてくれるものと期待されています。



3. 工事及び工事期間中の取り組みについて

工事につきましては、平成 29 年 5 月より本格的に道路工事を開始し、平成 30 年 7 月に完了しました。前段のポイントからも分かるように、これまでの水木しげるロードを一新する非常に大規模な工事であったことに加え、お客様を迎えながらの工事となるため、様々な面での工夫や配慮を行いました。

(1) ブロンズ像の移設

今回の工事では、177 体のブロンズ像のうち、148 体を一旦取り外し、再度新たな場所に設置することとなりました。しかしながら、一度にブロンズ像を取り外してしまうと、お客様をがっかりさせてしまうことになります。そこで、駅前の公園をブロンズ像の仮置き場として、多少の整備を施し、「世界妖怪会議」と称したブロンズ像の特別展示を行いました。多い時で 80 体以上のブロンズ像が集結し、お客様に大変好評をいただきました。



(2) 工区の細分化

なるべくお客様に平常どおり歩いていただき、ブロンズ像を観賞できるよう、ブロンズ像の移動と工区を細分化しました。全部で 4 工区に分け、さらに北側と南側で工事期間をずらすことにより、お客様への影響を最小限にするよう配慮しました。

(3) 安全協議会の取り組み

工事期間中、発注者（境港市）と工事業者間の連絡調整を図り、円滑で安全に工事を進めていくことを主な目的に「水木しげるロードリニューアル事業関連工事安全衛生協議会」が組織されました。

協議会では、毎月会合を開催し、工事に関すること以外にも鬼太郎などのイラストが入った工事看板の使用や、工事現場への花（プランター）の設置、清掃活動など、お客様に対する様々な取り組みを行いました。



(4) イルミネーション

工事関係者により水木しげるロード全線にわたって、冬場のイルミネーションが実施されました。これまで水木しげるロードでは、このようなイルミネーションを行ったことがありませんでしたが、お客様のみならず、地元からも大変好評を博し、当初の開催期間を延長して実施したところです。



(5) フォトコンテスト

工事期間中にしか見ることの出来ない水木しげるロードの風景として、「今だけの水木しげるロード」を題材としたフォトコンテストを開催しました。SNSによる応募方式とし、コンテスト開催と同時に情報発信にも役立ちました。

4. リニューアル工事で使用した材料素材等

リニューアル工事では、「落ち着いた昭和のイメージ」を念頭に歩道及び車道の舗装や縁石など今回特別に開発された材料などを使用しています。また、植栽については、妖怪の雰囲気にもマッチした「シダレエンジュ」を新たに取り入れ、その他の樹木についても、常緑と落葉の豊富な樹種を織り交ぜて配置することで四季の変化も楽しめるようにしています。

○歩道舗装

島根県松江市宍道町来待地区特産の「来待石（きまちいし）」を粉状にしたものをコンクリートブロックの表面に練り込んでいます。風合いは、本物とは異なりますが、水木しげるロードにマッチした素朴で落ち着いた雰囲気となっています。



○車道舗装

「半たわみ性舗装」を採用しています。普通の黒いアスファルトとは異なり、グレーを基調とし、周囲の景観にも溶け込んでいます。カッターを入れることで、石畳に見えるよう工夫されています。



○縁石

濃い灰色の玄武岩をイメージし、コンクリートで製作したものです。細かい孔が空いているのが特徴で、本物の石から型を取っています。こちらも落ち着いた雰囲気です。車道と歩道を分ける縁石として十分な存在感があります。



○手押しポンプ

水木しげるロード内に2ヵ所設置しました。単なるオブジェではなく、どなたでも実際に水を出すことができます。



5. 演出照明について

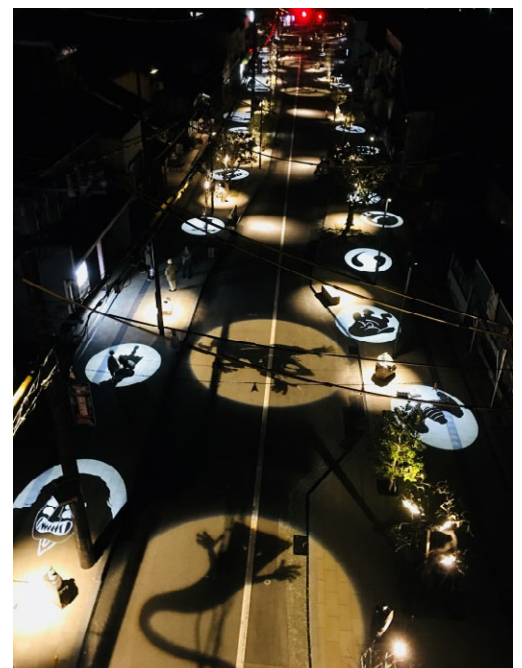
今回のリニューアルの最大の目玉と言ってもいいのが、照明演出です。長年の懸案だった境港駅前へのホテル誘致が実現したこともあり、これまで通過型の観光地だったロードを滞在型観光地に転換するため、夜の仕掛けについて重点的に取り組む方針としていました。

照明を担当したのは、これまで数多くの実績がある照明デザイナーであり、水木プロダクションとも協議を重ねる中で、世界でここにしかないオンリーワンの演出照明を施すことになりました。

公道を使用した800メートル（水木しげるロード全線）にわたる大規模な演出照明は、国内でも最大規模となり、特に公道に影絵を浮かせさせる事例は、調べた限りでは皆無でした。

373基の照明設備を新設し、これらは、全てコンピュータ制御となっており、プログラムを組むことによって、演出を自在に変更することが可能となっています。

特にお客様に人気があるのは、55種類の影絵です。日が暮れると、様々な妖怪たちが影絵となって路面に出没します。車道には、直径6メートルの影絵が映し出され、さらには、音声装置による呼びかけに反応して現れる影絵もあるなど、見るだけではない工夫も施されています。



6. お客様や地元の反応

去る7月14日にリニューアル記念式典や記念パレードを盛大に開催したところです。

声優によるアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」トークショーや、鬼太郎列車のお披露目、マグロの解体ショーなど、盛りだくさんのイベントを行いました。

当日は、地元のお客様も多く訪れ、リニューアルされた水木しげるロードを楽しんでいただきました。特に夜の演出照明の点灯式には、大変多くのお客様が詰めかけ、これまで見たことのない光景をご覧いただくことが出来ました。

また、地元の有志により「土曜夜市実行委員会」が組織され、この日、約30年ぶりとなる商店街の「土曜夜市」が復活し、こちらもお客様に大変楽しんでいただけたのではないかと思います。「土曜夜市」については、夏休み期間中、毎週開催されるとのことであり、リニューアルがもたらした新たな動きの一つと言えるものです。今後も一つでも多く、このような動きが出てくることを期待し、行政としても十分なバックアップを行っていきたいと考えているところです。



7. 最後に

今回のリニューアル事業を進めている最中の平成28年に水木しげる先生がご永眠されました。この場をお借りし、多くの皆様の思いが一つになって、水木しげるロードが立派にリニューアルされたことを水木しげる先生にご報告させていただきます。